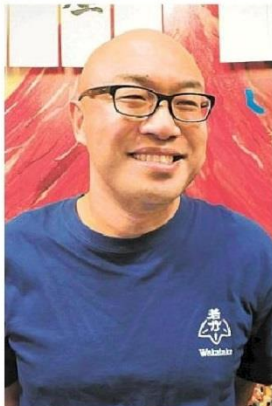


①市川さんは、自分の静岡グルメの店で何を売っていますか。



「静岡おでんガッツ」店主  
 市川 徳二さん

聞きたい言いたい

②東京で静岡の物を売っているのはなぜですか。

「なぜ静岡のグルメの店を始めたのか。  
 「実家は酒屋。子どものころ、おでんなどをつまみに店内で客に酒を提供する『角打ち』を父がやっていた、その背中を見て育った。高校時代は部活動の帰りに、学校近くで友人たちとおでんを食べた温かい思い出もある。静岡にある海の幸、山の幸、庶民的な料理を結集すれば、競争の激しい東京でも生き残れると思った」

—店のこだわりは。  
 「焼きそばのめんやソース、黒はんぺんなど、メニューの材料はできるだけ地元から取り寄せている。モットーは静岡の良いいものを世に知らしめ、静岡に利益を還元すること。地元の生産者の気持ちが伝わるものを提供したい。おでんのレシピは父

## 静岡の味 世に広めたい

「将来的には県内にも出店してみたい。地元ではおでんを気軽に食べることができると言われるが、駿菓子屋が減っているイメージがある。観光客を狙うのではなく、地元の子どももお年寄りも立ち寄れる店にして、静岡ならではの文化を残したい」

—今後の目標は。  
 「将来的には県内にも出店してみたい。地元ではおでんを気軽に食べることができると言われるが、駿菓子屋が減っているイメージがある。観光客を狙うのではなく、地元の子どももお年寄りも立ち寄れる店にして、静岡ならではの文化を残したい」

「店を切り盛りして良かったと思うことは何か。  
 「本格的な料理の修業をしたわけではないので、出来に満足できない日もあるが、やはり『おいしい』と言ってもらえることに尽きる。店を通して静岡の魅力に触れたことで、実際に県内に遊びに行ってくれた人もいます。そんな話を聞くと、地元に貢献できているかもしれないと思える」

③あなたが自慢できる静岡の味はなんですか。その理由も書いてみましょう。

2019年3月31日朝刊

年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー 中村 都（静岡市立井宮小学校 教諭）

（小学校中学年～高学年／社会）

※小学校高学年は、理由までしっかり書きましょう。